

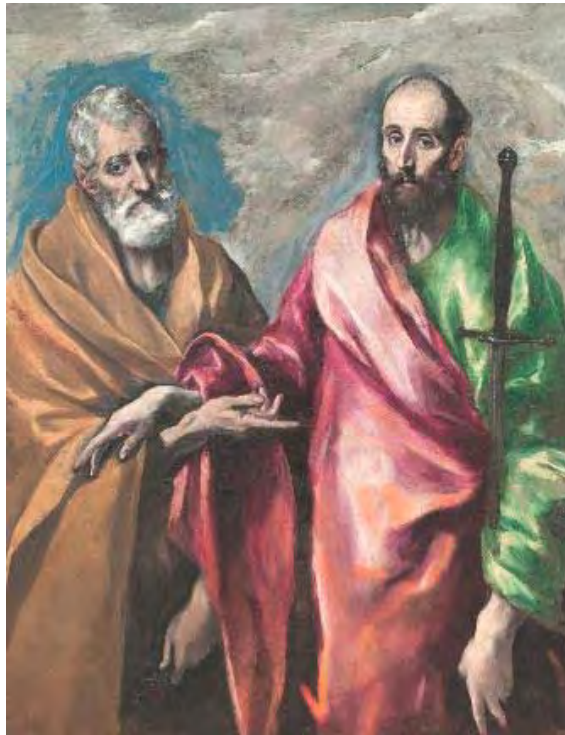


カトリック

三軒茶屋教会

# おとずれ

2015年6月28日発行 第60巻 第5号



聖ペトロ・聖パウロ号

## クオ・ヴァディス

主任司祭 ミカエル湯澤民夫神父

『クオ・ヴァディス』という小説を文庫本で読んだ記憶がある。また、同名の映画も見た記憶があるが、全編通して見たのか、一部だけだったのか。いずれにしても、ストーリーは覚えていない。昨年の瀬田の土曜学校のカリキュラムが、教会だったことから、使徒たちの宣教について学んでいく中で、このことを思い出した。

伝説によると、皇帝ネロの時代の頃、ローマ市内でもキリスト教徒に対する迫害が激しくなった。信徒たちは、ペトロを守ろうとして、ローマからの退去を進言した。執拗な説得に、ついにペトロも退去することにした。アッピア街道を歩いていると、夜が明ける頃、逆にローマに向かうキリストと出会う。「主よ、どちらへ行かれるのですか」（ドミネ・クオ・ヴァディス）と声をかけると、「十字架にかけられるためにローマへ行く」とキリストは、答えた。ペトロは、目の前で天に昇って行くキリストを見て、ローマにもどる。「主よ、どこへおいでになるのですか」という言葉は、ヨハネ福音書中のペトロの言葉である（Jn. 13.36）。キリストは、「後で付いてくることになる」と答えている。或る言い伝えに、キリストは、天に昇ったのではなく、ローマに向かい、ペトロがその後をついて行く、という話もある。

最近このことが頭によく浮かぶ。度々、ローマに向かうキリストに会いながら、自分は、時に声をかけることもなく、元に戻ろうともせず、かえってローマから離れて行こうとしているのではないかとそう思うのである。

高齢で、教会に来ることができず、しかも、一人で過ごしている信徒のことを聞く時。病気で病院に入院している信徒のことを聞く時に。何かの理由で教会に来られなくなった信徒の話聞く時。昔は親しかったが、教会で見かけなくなった信徒のことを聞く時に。昔は教会に来ていた子供たちが、来なくなってしまった話を聞く時。これは、私が向かうべき方向ではないかと思う時には、このペトロの場面を思い出す。そして、「クオ・ヴァディス」と言いながら、心の片隅で、何処へ向かうか知っている自分がいて、どうしてもふんざりがつかずに、方向転換できないでいる自分を思い描くのである。

ローマに戻ったペトロは、十字架にかけられて殉教するが、キリストと同じ格好で十字架につけられる値打ちがないとして、逆さまにしてもらったという。キリストは、天から地へ来たから頭が上だが、自分は、天へ向かうから逆向きがふさわしいと言ったとか。

ちなみに、ペトロの兄弟アンドレアは、**X**印の十字架にかかっている。昨年だったか、スコットランドが連合王国から離脱するか否かの国民投票があった。もし離脱することになったら、スコットランドの部分が抜けるのだから、イギリス国旗がどうなるのか、非常に興味があった。が、実現しなかった。

## キリシタン大名高山右近「福者」へ ローマ教皇庁が認定手続き了承

ローマ教皇庁は、江戸時代に幕府の禁教令で国外追放となったキリシタン大名高山右近（1552～1615）を、カトリック教会の「聖人」に次ぐ「福者」に認定する手続きを進めることを22日までに了承した。毎日新聞などが伝えた。

日本のカトリック教会では、右近を「福音を日本に根付かせたいとの大きな夢に生涯をかけた信仰の持ち主」として、1949年からその福者認定に取り組んできた。昨年9月には、聖人・福者認定のための調査を行う列聖省に、右近の福者認定のために約600ページにおよぶ申請書を提出。同10月には、右近の福者認定を祈願する巡礼団が列聖省長官のアンジェ・アマート枢機卿と面会し、今年の認定について前向きな返答をもらっていた。

毎日新聞によると、福者認定の申請をするにあたり、日本のカトリック教会側は当初、右近を「奇跡」を起こしたという証明が必要な「証聖者」として申請したが、「殉教者」に切り替えたという。今後は、枢機卿らによる会議で認定を決定し、教皇フランシスコの承認を経た上で、年内か来年初めにも正式に福者に認定される見通し。列福式は来年日本で行われる予定で、ローマ教皇も参列を希望しているという。

1552年に大阪で生まれた右近は、12歳の時に父・友照の影響で受洗。21歳で高槻（大阪府高槻市）の城主となり、その後明石（兵庫県明石市）を治め、戦国のキリシタン大名として織田信長、豊臣秀吉らに仕え、領内にキリスト教を広めた。1612年、徳川幕府はキリシタン禁教令を發布。14年に国外追放され、フィリピン・マニラに渡ったが、翌年病死した。今年ちょうど没後400年の記念の年。

カトリック教会では、「聖人」の位にあげられる前提として、徳のある行為、あるいは殉教によりその生涯が聖性に特徴付けられたものであったことを証しして、「福者」という敬称が与えられ、崇敬の対象となる。ノーベル平和賞受賞者のカトリック修道女マザー・テレサも2003年に列福されており、日本では08年にペトロ岐部（1587～1639）ら188人が列福されている。

「福者」としての認定をバチカンに申請するにあたり、日本司教団は当初、高山右近が「奇跡」を起こしたという証明が必要な「証聖者」として申請したが、その不要な「殉教者」に切り替えた。カトリックでは迫害下に信仰を死守した殉教者を崇敬しており、バチカンは「流刑や追放の責め苦を受

けながらも一生を神にささげた者」も殉教者と認める立場を取っている。

日本では、江戸時代初期の17世紀前半に殉教した司祭・修道者・信徒188人が福者と認定され、2008年に長崎で列福式が開かれた。

『CHRISTIAN TODAY』6月22日記事を引用』



キリシタン大名 高山右近の銅像

## 聖母の被昇天ミサのご案内

来る、8月15(土)は聖母の被昇天の祝日です。当日のミサ時間は、午前10時30分からです。

午前6時30分と午後6時30分のミサは主日のミサです。  
午後6時30分のミサ後、ヨゼフ会主催の恒例のビヤーパーティーが行われます。ビヤーパーティーには、大人も子供も参加できます。詳細については、後日ポスターでご案内いたします。

# 2015年4月度 教会委員会

日時：2015年4月12日（日）12：15～14：10

出席：湯沢神父、教会委員（小野、鈴木、川島、小林、金原）、典礼（安永芳）、  
信仰養成（洗川）、受付（木村）、営繕（安永三）、広報（大坪）、財務（志立）

## 1. 2015年3月～2015年5月の行事（予定）

- |   |             |                 |                     |
|---|-------------|-----------------|---------------------|
| ① | （幼）卒園式      | 3月14日（土）        | 小野委員長出席             |
| ② | （ボーイ）団まつり   | 3月21日（土）        | 幼稚園、日曜学校、三軒茶屋小等に声掛け |
| ③ | 玉川通宣教協力体会議  | 3月22日（日）        | 三教会合同でのハイキング等検討予定   |
| ④ | 中高生会・合宿     | 3月23日（月）～24日（火） |                     |
| ⑤ | 枝の主日        | 3月29日（日）        | 大掃除も実施              |
| ⑥ | 聖週間         | 4月2日（木）～5日（日）   |                     |
| ⑦ | 玉川通3教会バスハイク | 4月29日（水）        |                     |
| ⑧ | マリア祭        | 5月10日（日）        |                     |

## 2. 今月までの活動と気付き・反省点等

- \* 復活祭・復活祭の10:30 ミサには250名位が参列。最近の傾向として出足が遅く、聖堂後方に徐々に椅子を追加。初めから後方に椅子を設置すると、後ろから埋まって始末ため、多少音はするものの、今回同様の対応でやむなしと判断。
  - ・エレベーター前の作業がスムーズに行かなかった。
  - ・ローソク点火者選びは良かったのではないかな。
  - ・イースターエッグを集める係及び準備係の担当がハッキリしていなかったため今後検討課題。また、卵の装飾用品の購入についても検討したい。
  - ・ボーイ用の卵を別置きしていたが、無くなっていた。
- \* 3教会バスハイクは、三軒茶屋と瀬田で1台（50人）を予定している。
- \* マリア祭の日はルルドのマリア像の前は駐車出来ないように開けて置く。
- \* 6月28日のペトロ・パウロ祭の茶話会および転入者・新受洗者集いの担当は2～5ブロック。

## 3. 各委員会から

- \* 典礼：5月はミサ後にロザリオの祈りを行う。
- \* 信仰養成：2015年度入門講座開講は5月10日以降の予定
- \* 財務：特別な支出（10万円を超える場合は、申請書の提出をして頂く。  
5～10万円までは財務委員会決裁、3万円以下は財務委員長決裁とする。
- \* 営繕：玄関回り、聖堂の雨漏り、床の張替等を予定している。近日中に計画を立てる。
- \* 広報：おとずれの次号発行は5月24日に予定している。  
表紙に聖堂壁面の垂れ幕の御言葉を入れる事にする。
- \* 受付：特記事項なし

## 4. その他

- \* ボーイ：ロンゴ館と隣のマンションの間の雑木を4月26日に伐採。
- \* 事務室のパソコン：機種は古いがソフトの移行は可能の見込み。バックアップはすぐ対応する。早目の更新をした方が良いのではないかな。信者の動静管理等を考えなければと思う。
- \* ブロックの活性化についてはこれからも検討して行く。

次回教会委員会は5月10日（日）12：15～

次回活動G合同会議は4月19日（日）12：15～

以上

# 2015年5月度 教会委員会

日時：2015年5月10日（日）12：15～14：00

出席：湯沢神父、教会委員（小野、鈴木、川島、小林、金原、茂木）、典礼（安永芳）、  
信仰養成（洗川）、受付（津田）、広報（大坪）、財務（志立）

## 1. 2015年4月～2015年6月の行事（予定）

- |               |                       |
|---------------|-----------------------|
| ① 世界召命祈願ミサ    | 4月26日（日）              |
| ② 玉川通3教会バスハイク | 4月29日（水）三軒茶屋からは33名が参加 |
| ③ マリア祭        | 5月10日（日）              |
| ④ キリストの聖体     | 6月7日（日）               |
| ⑤ ペトロ・パウロ祭    | 6月28日（日）              |

## 2. 今月までの活動と気付き・反省点等

- \* バスハイクは天候にも恵まれ好評だった。三茶からテントを持っていった。渋谷教会では、毎年4/29(祝)に実施しているが、フランシスコ会の司祭研修会が例年同じタイミングで開催されており、同日程では神父様の参加が見込めないこともあり、三軒茶屋独自で行う事も考えても良いのではないかと。今回は初回ということもあったためか、参加者の年齢層にも偏りが出た。
- \* マリア祭は無事に終了。後ろの方は聞こえづらかったため、スピーカーの設置場所を考慮したい。
- \* 6/7(日)の初聖体は今年は対象者なし。

## 3. 各委員会から

- \* 典礼：ペトロ・パウロ祭については、次回の委員会で説明するので今月は特になし。
- \* 信仰養成：2015年度の入門講座は5月10日に開始した。  
旧約聖書を読む「列王記・下」は6月からになる。  
聖堂内の垂れ幕の聖句を6月の一か月間信徒の皆さんから募集する。
- \* 財務：資金の出し入れが月2回(第2・4日曜)となっていることが一部で十分認識されていない。おしらせなどであらためて周知する。
- \* 営繕：特記事項なし
- \* 広報：おとずれは5月24日に発行予定。
- \* 受付：平日に来られた方の受付への声掛けや住所変更届等について、おしらせで効果があった。これからも時々おしらせで連絡して欲しい。

## 4. その他

- \* 内藤神父・銀祝：東京教区の行事としては6/29(月)  
三軒茶屋教会ではペトロ・パウロ祭の時に霊的花束を贈呈することを検討。
- \* 信徒総会：7/12(日)を予定。内容について、昨年と同様に小グループでの交流を図るか、別の形での開催とするかを検討。昨年の信徒のつどいの評判がよかったが、一方で昨年は初めての試みであったので、短い時間の中でお互いを十分に知るところまでたどり着けなかった。今年も継続して、できれば同じようなグループで会話を進めるところまで持って行けるとよいとの意見が多数出たため、昨年と同様の内容での開催を予定。

次回教会委員会は6月14日（日）12：15～

次回活動G合同会議は6月21日（日）12：15～

以上

# 2015年6月度 教会委員会

日時：2015年6月14日（日）12：15～13：50

出席：湯沢神父、教会委員（小野、鈴木、小林、金原）、典礼（安保）、  
信仰養成（洗川）、受付（津田、木村）、営繕（安永）、広報（大坪）、財務（志立）

## 1. 2015年5月～2015年7月の行事（予定）

- |              |                           |
|--------------|---------------------------|
| ① マリア祭       | 5月10日（日）                  |
| ② キリストの聖体    | 6月7日（日）                   |
| ③ 玉川通宣教協力体会議 | 6月21日（日）                  |
| ④ ペトロ・パウロ祭   | 6月28日（日）                  |
| ⑤ 信徒の集い      | 7月12日（日）前年同様の内容で実施        |
| ⑥ バザー会議      | 7月26日（日）年間予定表の7/19（日）から変更 |

## 2. 今月までの活動と気付き・反省点等

\*バスハイク：清算完了。教会負担額が5万円強。バスのチャーター代金の値上がりにより、当初想定していたより教会負担が増加。振り返りは6/21（日）の玉川通宣教協力体会議で検討。  
なお、参加者からは来年以降の継続を望む声が多い。来年以降、今年と同様の三教会合同イベントとして進める（個人負担額の見直しも検討）か、当教会内でより広い参加者を募ることを意識して、独自で実施するのも検討していく。

## 3. 各委員会から

- \* 典礼： ペトロ・パウロ祭は、例年通り8:30/10:30のミサを行う（土曜は通年の主日ミサ）。8:30ミサ前の御像の移動をボーイに頼みたい。  
典礼研修会は9/27に小西神父を指導司祭として予定。題は「苦しみ、痛みのキリスト教的意味を探して＝癒しの秘跡としての病者の塗油について＝」。
- \* 信仰養成： 旧約聖書を読む「列王記・下」は7/18（土）が第1回となる。8月は休み、9月から再開。  
日曜学校のサマーキャンプは8/22（土）-23（日）、中高生・青年会合宿は8/21（金）-22（土）に実施。いずれも当教会に宿泊。
- \* 財務： 今年上半期のまとめについて、工事等の支出もあるため9月での報告を予定。
- \* 営繕： 階段、中庭、外装改修工事を7/21（火）～8/20（木）の予定として幼稚園に確認依頼中。期間中は園庭から中庭を通る階段は利用できない。裏の駐車場の駐車台数も減少する。
- \* 広報： おとずれは6/28発行予定。
- \* 受付： 特記事項なし

## 4. その他

- \* 内藤神父・銀祝：11/22（日）のミサ共同祈願でお祝いをしたい。
- \* ピザパーティー： 中高生会・青年会・ボーイスカウトと連携して9月の実施を企画。9/13（日）の敬老お祝い会では食堂がお休みとなるため、中庭等でピザの提供とボーイとの交流を図ることも一案として検討中。
- \* ボーイスカウト： 守安団委員長が出演したラジオ放送（テーマ：ボーイスカウトを通じた青少年育成）について、希望者にCDを貸出。教会委員まで問い合わせ。

次回教会委員会は7月12日（日）12：15～

次回活動G合同会議は6月21日（日）12：15～

以上

## こよみ

### 6 月

- 6月28日(日) 年間第13主日 当教会保護聖人聖ペトロ・聖パウロの祝日  
6月29日(月) 聖ペトロ 聖パウロ使徒  
6月30日(月) ローマ教会最初の殉教者たち

### 7 月

- 7月 1日(水) 福者ペトロ岐部司祭と187殉教者  
7月 3日(金) 聖トマ使徒  
7月 5日(日) 年間第14主日  
7月 9日(木) 聖アウグスチノ・チャオ・ロン司祭と同志殉教者  
7月11日(土) 聖ベネディクト  
7月12日(日) 年間第15主日  
7月15日(水) 聖ボナベントゥラ司教教会博士  
7月19日(日) 年間第16主日  
7月20日(月) 聖アポリナーリス司教殉教者  
7月21日(火) 聖ラウレンチオ(プリンディジ)司祭教会博士  
7月24日(金) 聖シャーベル・マクループ司祭  
7月25日(土) 聖ヤコブ使徒  
7月26日(日) 年間第17主日  
7月29日(水) 聖マルタ  
7月30日(木) 聖ペトロ・クリソロゴ司教教会博士  
7月31日(金) 聖イグナチオ(ロヨラ)司祭

### 8 月

- 8月 1日(土) 聖アルフォンソ司教教会博士  
8月 2日(日) 年間第18主日  
8月 6日(木) 主の変容 カトリック平和旬間8月15日迄  
8月 8日(土) 聖ドミニコ司祭  
8月 9日(日) 年間第19主日  
8月10日(月) 聖ラウレンチオ助祭殉教者  
8月11日(火) 聖クララおとめ  
8月14日(金) 聖マキシミリアーノ・マリア・コルベ司祭殉教者  
8月15日(土) 聖母の被昇天 聖母の被昇天ミサ午前10時30分  
8月16日(日) 年間第20主日

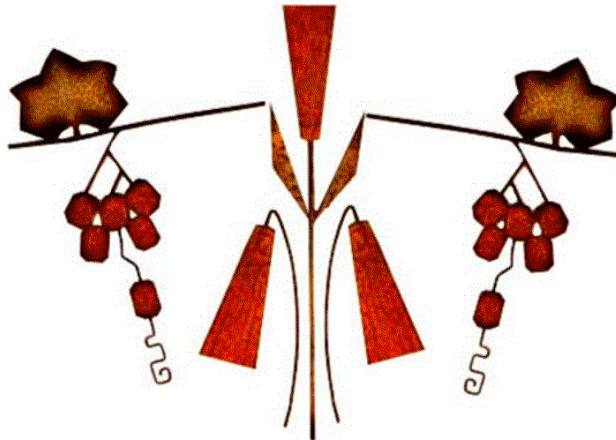
## — 7月のみ言葉 —

すべてに時があり、それぞれ時期がある。コヘレト3-1



## あ と が き

- ◇ 当教会の保護聖人 聖ペトロ・聖パウロのお祝いおめでとうございます。
- ◇ 今号の「おとずれ」には、湯沢神父様は「クオ・ヴァディス」と題して巻頭言をいただきました。「主よ、どちらに行かれるのですか」と主任司祭として、思い出さそうです。教会信徒の皆様で、来られなくなったお年寄や今まで来ていた信徒の事を気にしておられます。
- ◇ 6月22日号の『**KHRISTIAN TODAY**』6月22日号に、キリシタン大名高山右近が「福者」として、ローマ教皇庁が設定手続きを了承した記が掲載されその記事の内容を引用し、文章を掲載しております。
- ◇ 次号の聖母の被昇天号(第60巻 第6号)は、2015年8月15日発行となります。



『おとずれ』第60巻 第5号 2015(平成27)年6月28日発行  
発 行 カトリック三軒茶屋教会  
編集・印刷 カトリック三軒茶屋教会・広報委員会  
主任司祭：ミカエル 湯澤 民 夫  
〒154-0024 世田谷区三軒茶屋2-51-32  
TEL 3421-1605 FAX 3421-9788  
<http://home.f05.itscom.net/sancha/index.htm>  
[sancha-catholic0629@leaf.ocn.ne.jp](mailto:sancha-catholic0629@leaf.ocn.ne.jp)

# 信徒のつどい みんなでつくる大きな輪

聖堂でミサ参加者全員

7月12日(日)

8:30・10:30 ミサ後  
20分前後

